

令和5年度(令和4年度実施事業分) 主要事業評価各課総括表・2次評価表

2次評価者

教育部生涯学習課

教育部長 森田 知幸

整理No	主要事業名	事業の評価・課題		今後の事業の方向性	
		自己評価	評価内容	方向性	内容
31-1	文化芸術普及推進事業	A	あいち国際芸術祭2022のプレイベントとして、現代アート展覧会「HANDA NEW VISION -アートの目覚め-」を半田赤レンガ建物と旧中荻半六邸で開催した。また、みんなの南吉展や赤レンガマルシェ等の市内で開催されるイベントや、七本木池公園、雁宿公園等の施設において、アートパフォーマンスや音楽生演奏、体験ワークショップを行う「まちなかでアート」を実施した。さらに、「半田市美術館」と「はんだアール・ブリュット展」を同時開催することにより、集客の相乗効果を生み出すことができた。 文化拠点だけでなく、日常の中でアートに出会える機会を創出することにより、市民が文化芸術に興味・関心を持ち、愉しむきっかけづくりを図ることができた。	改善 推進	半田市文化芸術推進計画に基づき、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に触れられる環境整備を推進するため、まちなかでアートの実施回数を増やし、市民が日常の中でアートに出会える機会を創出する。特に、子どもたちの豊かな人間性を育むため、ファミリープログラムや親子向け観劇会といった親子で参加できるイベントを開催し、子どもの頃に多様な文化芸術に触れられるようにする。 また、文化芸術に関するイベント開催等の情報を確実に届けるため、SNSを活用したPRの推進を図る。
31-2	音楽のあるまちづくり事業	D	セントラル愛知交響楽団との協定に基づく委託事業としては、雁宿ホールの大ホールでのコンサート「吹奏楽の響き in HANDA」と「ガラコンサート」、個々の興味の度合いに合わせた「ピギクラ♪はんだ2022」、市内中学校吹奏楽部員がプロ演奏者から指導を受ける「中学校へのワークショップ」、「小学校・幼稚園・保育園・こども園へのアウトリーチ」、親子で鑑賞できる「ちいさなコンサート」などを開催し、質の高い音楽の提供により、市民における音楽文化の醸成を図ることができた。また、協定外の事業としては、「プラハ・チェロ・リパブリック公演」や、市役所を会場に加えた「ロビーコンサート」などを開催した。新規の参加者が一定程度増加している一方で、市民の需要に合わせた事業の実施により認知度を高め、参加者を増やすことが求められている。	改善 推進	子ども向けのコンサートを増やしてほしいという要望を踏まえて、セントラル愛知交響楽団との協定に基づく委託事業としては、子どもから大人まで楽しめる「Pops Concert」を開催するとともに、「畳でコンサート～0歳からのクラシック～」の開催回数を増やす。また、「中学校へのワークショップ」については、学校からの要望を受け、実施回数や、指導するプロ演奏者数を拡充し、中学校吹奏楽部アドバイザー制度として実施する。協定外の事業としては、親子で楽しめる音楽公演を新たに実施し、学び・体験や文化芸術公演の鑑賞機会の充実を図っていく。併せて、音楽文化に関するイベント開催等の情報を確実に届けるため、SNSを活用したPRの推進を図る。
31-3	岩滑公民館改築等事業	B	改築にあたっては、地域の生涯学習活動・地域活動の拠点として、安全・安心・快適に利用できる施設にすることを基本として、公民館を利用される団体や地域住民の意見を取り入れながら整備を進めた。授乳室や絵本などの図書コーナーを備えた交流ラウンジ、可動式間仕切りを設置した会議室など、すべての世代が気軽に足を運べて利用しやすい公民館とすることができた。	終了	岩滑公民館は、令和4年12月11日に竣工、同月12日に供用を開始し、事業終了。
課等長	1次評価（令和4年度の総括評価）				
C	半田市文化芸術推進計画に基づき、まちなかでアートを始めとする各種文化芸術振興事業の実施により、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に触れられる環境の整備を推進することができた。今後はさらに、まちなかでアートの実施回数を増やすことや、商店街等の身近な場所で開催することで、市民が日常の中でアートに出会える機会の創出を図る。 音楽のあるまちづくり事業に係る認知度向上にあたっては、音楽文化に関するイベント・講座開催等の情報を確実に届けるため、SNSを活用した効果的なPRを推進する。				
部等長	2次評価（令和4年度の総括評価並びに今後の方針及び指示事項）				
C	文化芸術普及推進事業において注力しているまちなかでアートは、展示鑑賞だけでなく、体験ワークショップも盛り込み、市民にとって文化芸術に身近に親しみ、興味・関心を持っていただける形で実施することができた。今後は、さらに市民の需要を把握することに努め、効果的に事業を実施する。 子ども向けの事業を充実させてほしいとの要望を踏まえ、親子で参加できる音楽公演の開催や園児・児童・生徒向けのアウトリーチの実施を通じて、学び・体験の機会の充実を図り、半田市文化芸術推進計画の目標の一つとして掲げる「子どもの頃に多様な文化芸術に触れられるまちづくり」を推進する。				